

大阪市立此花区民ホール

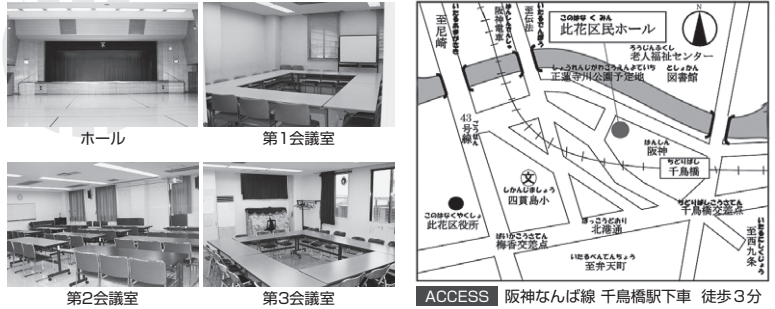
市民の交流・活動の場として、どなたでもお気軽にご利用いただけます!

当ホールは、コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的とした施設です。

会議や研修そしてサークル活動などに適した貸室があります。

★館内には「老人福祉センター」と「図書館」も併設されており、近隣には「子ども子育てプラザ」や「ふれあいセンター」など、使用目的に沿った様々な施設があります。また、各施設と連携し、多様な事業を実施しています!

ご利用の詳細は当ホールのホームページ
<http://www.kyoiku-shinko.jp/konohana/> をご覧ください!



INFORMATION

このはな伝統芸能まつり

～日本の伝統芸能にふれながら
 晩秋のひとときを過ごしてみませんか!～

(共催 NPO法人伝統文化このはな)

- 開催日時** 11月9日(日) 開催予定
- 開催場所** 大阪市立此花区民ホール
- 内容** 上方舞・日本舞踊・詩舞・琴・尺八・詩吟・三味線合奏・民謡・大正琴 ほか
 ☆お茶席コーナー(有料) **ロビー**
 ☆生け花・書道作品展 **ロビー**

入場無料



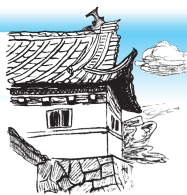
各種講習会

みなさんが楽しめる様々な教室を開催しています。途中から参加できる教室もありますよ!

- リフレッシュヨガ ●ナイトヨガ ●水彩色鉛筆画
- 美しい「かな文字」書道 ●無添加みそづくり
- こどもと大人の生け花&お茶 ●社交ダンス ●太極拳



詳細は区民ホール事務所まで、お問い合わせください TEL 06-6463-1100



おおさか歴史探訪 82

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

森の宮貝塚 —「大阪市民第1号」の暮らしたころ—

中央区森ノ宮中央一丁目にある森ノ宮ピロティホールの場所は、縄文～弥生時代に形成された府内最大級の貝塚、「森の宮貝塚」として知られます。先ごろ、右写真の顕彰史跡パネルが設置され、発掘調査で見つかった埋葬人骨などが大阪市指定文化財となりました。

貝塚といえば、昔の人たちが食べた貝の殻が多量に捨てられたところ。この遺跡では、縄文時代後期(約4,000～3,000年前)の地層から海水に棲むマガキが、その上に堆積する縄文時代晩期～弥生時代中期(約3,000～2,000年前)の地層から汽水～淡水に棲むセタジミがまともに見つかっています。では現在、海から遠く離れたこの場所に、なぜこれほどたくさんの貝が捨てられることになったのか。それは遙か縄文の昔、河内平野が大きな中海であったから。上町台地は西側の大阪湾とに挟まれて南北に細長い半島となっており、その北端に近い中海側に森の宮貝塚はありました。その海が時を経て大和川や淀川の運ぶ砂礫によって埋まり今の河内平野となりました。

ピロティホール建設時の発掘で見つかった人骨は、発見当時「最古の大阪市民」と親しみを込めて報道されました。「大阪市民第1号」が暮らしたころ、ここはとても風光明媚な場所で、山海の幸に恵まれたところだったことでしょう。同ホールの地下には小さな遺跡展示室があります。今年は「8月12～14日(火～木)」の11:00～15:00に一般公開します。この場所がかつての情景を想像してみたい方はぜひどうぞ。

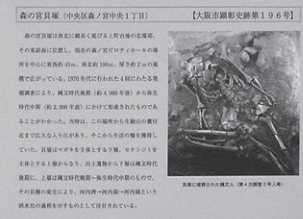
(大阪市教育委員会 文化財保護担当)

大阪市顕彰史跡第196号

森の宮貝塚 (中央区森ノ宮中央1丁目)

縄文時代後期～弥生時代中期にかけて形成された貝塚で、東西約45m、南北約100m、厚さ約2mの規模をもち大阪市内では最大である。これまでの調査で子どもを含む18体の人骨も見つかった。

大阪市教育委員会
 (史跡の紹介は大阪市のホームページ www.cityosaka.lg.jp でもご覧いただけます)



遺跡展示室入口にある史跡パネル

